広報

みなみいず

2013
5
No.515

ご入学おめでとうございます

－４月５日　南中小学校－

町内各小学校で59名の新１年生が入学式を迎えました。

地域づくりの柱

平成25年度　行政協力員(区長)さんを紹介します

石廊崎 武田　貢	大　瀬 菊池國昭	下　流 平山　繁	手　石 関本宗一	湊 大野良司	青　市 鈴木康男	石　井 山田和久
加　納 佐藤　博	二　條 土屋　誠	下賀茂 松本福次郎	上賀茂 鈴木正志	一　條 髙橋　誠	蛇　石 齋藤立美	平　戸 山田福一
市之瀬 菊池寿夫	川合野 山田恵治	青　野 髙橋　作	下小野 井上　修	上小野 髙橋修一	岩　殿 菊池　徹	毛倉野 渡邉正裕
差　田 外岡満治	吉　祥 山本理一	入　間 外岡精治郎	中　木 外岡円治	立　岩 髙木伸雅	吉　田 吉田克規	妻　良 髙橋福生
東子浦 中野　保	西子浦 小泉義昭	落　居 長田繁義	伊　浜 地引安信	一町田 山本徳男	天神原 髙橋秀雄	

地　区	区長氏名	世帯数	今　年　の　目　標
石廊崎	武　田　　貢	86	防災意識の向上
大　瀬	菊　池　國　昭	91	区民の融和と協調そして団結
下　流	平　山　　繁	120	高齢者に優しい地域づくりと区民相互の助け合い
手　石	関　本　宗　一	278	区民の安全安心に努め、相互協力により防災に関する意識高揚を図る
湊	大　野　良　司	396	海水浴場管理体制、防災体制の強化、弓ヶ浜海水浴場の景観の維持管理
青　市	鈴　木　康　男	240	町道、河川改良工事の促進および交通事故の防止
石　井	山　田　和　久	78	区民相互の助け合いと安心安全な地域づくり
加　納	佐　藤　　博	185	区民の連帯感の向上
二　條	土　屋　　誠	88	区民相互の融和と親睦
下賀茂	松　本　福次郎	430	区民の安全と安心、防災意識の向上
上賀茂	鈴　木　正　志	175	区の活動と区に住むみなさんの思いと力を結び、できることを確かめながら行う
一　條	髙　橋　　誠	72	自主防訓練、危険個所等の安全対策の要望と鳥獣害防止対策の推進、要望
蛇　石	齋　藤　立　美	25	次世代を見据えた改革
平　戸	山　田　福　一	16	環境美化と共に助け合う精神の向上
市之瀬	菊　池　寿　夫	75	住み良い環境づくり
川合野	山　田　恵　治	38	助け合いの地域づくり
青　野	髙　橋　　作	77	安全安心の里づくり
下小野	井　上　　修	80	安全で安心な住み良い地域づくり
上小野	髙　橋　修　一	63	道路脇と河川を中心に区内の美化
岩　殿	菊　池　　徹	14	相互扶助で明るい地域づくり
毛倉野	渡　邉　正　裕	65	思いやりあふれる地域社会
差　田	外　岡　満　治	42	健康で明るく区民相互の助け合いの精神と環境美化の推進
吉　祥	山　本　理　一	147	区民相互の助け合い　町道公共施設の整備　環境美化の推進
入　間	外　岡　精治郎	61	生活環境の整備と住み良いふるさとづくり
中　木	外　岡　円　治	76	津波避難路の整備
立　岩	髙　木　伸　雅	27	安全安心して暮らしやすい人にやさしい地域づくり
吉　田	吉　田　克　規	13	唯一の生活避難道路である町道立岩吉田線の整備
妻　良	髙　橋　福　生	107	笑顔で作る地域力
東子浦	中　野　　保	50	芸能・文化財を活用した観光づくり
西子浦	小　泉　義　昭	87	安全で楽しく暮らしやすい地域づくり
落　居	長　田　繁　義	15	防災（地域に合った）対策
伊　浜	地　引　安　信	76	自主防災の再確認　明るく住みよい地域づくり
一町田	山　本　徳　男	14	環境美化
天神原	髙　橋　秀　雄	32	相互協力、住み良い地域づくり

＊世帯数は区に加入している世帯数を示し、住民登録に基づく世帯数とは相違する場合があります。

区長を終えて

前 湊区長
内藤　　勲さん

平成23年度から２年間、南伊豆町区長連絡協議会の会長に任命され、各区の区長の皆様、町行政機関の皆様に多大なご支援をいただき厚く御礼申しあげます。

この２年間を顧みて忘れられない出来事は、2011年３月11日の東日本大震災です。

昨年、６月下旬、区長連絡協議会の視察研修として被災地に行かせていただきました。その中で特に印象に残っているのは、津波で児童・教職員合わせて80人以上の尊い命が失われた宮城県石巻市立大川小学校です。この小学校のすぐ傍には裏山があり、なぜそこへ早く避難できなかったのだろうか…。あの惨状は、未だに忘れることができません。

「災害から身を守る」これは個人個人が常に防災について考えることが大切であると思います。

私たちの南伊豆町は観光立町です。地震よ起こるな！津波よ来るな！と思うばかりです。

南伊豆町長選挙

梅本和熙氏が当選

任期満了に伴う南伊豆町長選挙が４月16日に告示され、現町長の鈴木史鶴哉氏と現町議会議長の梅本和熙氏、元県職の渡辺力氏の３名が立候補しました。

投票は、４月21日に町内８箇所の投票所で午前７時から午後６時まで行われ、役場湯けむりホールで午後７時30分から即日開票した結果、梅本和熙氏が当選しました。

南伊豆町選挙管理委員会（吉田明委員長）は、４月22日役場３階議場で当選証書付与式を行い、梅本和熙氏に当選証書が付与されました。

投票率は 77.15％

当日有権者数は7,752人で、投票総数は5,981票。投票率は77.15％でした。

開票結果

梅本和熙	鈴木史鶴哉	渡辺　力	計	無効投票
２，７２８票	１，７７７票	１，４２７票	５，９３２票	４９票

投票率

投票区	投票所	投票率(％)	投票区	投票所	投票率(％)
1	南伊豆町武道館	３６．７９％	6	さしだ希望の里	３５．３４％
2	南上小学校屋内運動場	３６．８７％	7	南崎保育所	４２．９３％
3	市之瀬高齢者活動促進センター	４４．２０％	8	南伊豆東小学校屋内運動場	３１．１６％
4	五十鈴公民館	５４．１２％		期日前投票場(役場)	３９．４６％
5	伊浜山村活性化支援センター	５０．７２％			

平成25年度　役場の組織案内

総務課	総務係	町長秘書、行政、選挙、人事、条例、区長会、情報公開、行財政改革・入札・契約、指名参加申請、建設工事検査、庁舎管理
	財政係	予算・決算、財産管理、基幹電算業務、公会計改革
防災室	防災係	防災、消防、交通安全、自衛隊、暴力追放
☎62-6211　✉soumu@town.minamiizu.shizuoka.jp		

企画調整課	企画調整係	総合計画、まちづくり事業、定住促進、コミュニティ、バス対策、広報・公聴、ホームページ、統計調査、消費者行政
☎62-6288　✉kikakuc@town.minamiizu.shizuoka.jp		

町民課	税務係	町民税、法人町民税、軽自動車税、国保税、入湯税、固定資産税等の課税徴収・督促
	住民年金係	戸籍、住民票、印鑑証明、火葬許可、人権相談、総合案内、国民年金、福祉年金、旅券事務
☎62-6222　✉cyoumin@town.minamiizu.shizuoka.jp		

健康福祉課	健康係	母子保健、歯科保健、精神保健、予防接種、健康増進事業（各種がん検診、健康教育、健康相談）、患者輸送バス、保健協力委員
	国民健康保険係	国民健康保険（給付）、後期高齢者医療、特定健診
	福祉介護保険係	民生児童委員、介護保険、老人・母子・障害・児童福祉、生活保護、災害救助、日赤、共同募金、児童手当、母子・こども医療、地域包括支援センター
☎62-6233　✉kenfuku@town.minamiizu.shizuoka.jp		

建設課	管理係	公共土木施設管理、占用、境界立会、都市計画、建築確認、町営住宅
	建設係	公共土木、漁港・農林施設設計施工管理、災害復旧事業、急傾斜
☎62-6277　✉kensetsu@town.minamiizu.shizuoka.jp		

産業観光課	商工観光係	商工、観光、町営温泉施設管理、緑化、国立公園、観光施設整備事業
	農林水産係	農林水産振興、松くい虫、鳥獣保護、駆除、治山、農業委員会、水田転作
☎62-6300　✉sankan@town.minamiizu.shizuoka.jp		

会計室	会計係	町公金の収納・支払い、県収入証紙の売捌
☎62-6220　✉kaikei@town.minamiizu.shizuoka.jp		

上下水道課	業務係	検針、水道料金、企業会計
	工務係	上水道・簡易水道施設の維持管理、水道工事の設計・施工管理、水質検査
	下水道係	下水道工事、クリーンセンター等施設の維持管理、下水道料金、漁業集落排水施設管理
☎62-6270　✉jyougesui@town.minamiizu.shizuoka.jp		

議会事務局		議会、監査事務
☎62-6240　✉gikaij@town.minamiizu.shizuoka.jp		

教育委員会	社会教育係	社会教育、社会体育、生涯学習、文化財、芸術文化、青少年健全育成、男女共同参画、図書館関係
	学校教育係	学校教育、学校施設整備、学校給食、学校会計庶務、幼稚園・保育所事務
☎62-0604　✉kyoin@town.minamiizu.shizuoka.jp		

町民課 清掃センター （湊1696）	生活環境係	環境、公害、生活排水、犬の登録、ごみ処理
	清掃係	ごみ処理、清掃対策、焼却施設維持管理
☎62-0508　✉cyoumin@town.minamiizu.shizuoka.jp		

新規採用職員

（４月１日付）

職員になりました。よろしくお願いします。

企画調整課
主事
海沼瑛生

産業観光課
主事
田中一徳

産業観光課
主事
山本広大

健康福祉課
主事
日吉辰郎

健康福祉課
主事
斎藤郁美

健康福祉課
主事補
山本美咲

退職者

（３月31日付）

渥美幸博　・　大年清一　・　飯泉孝雄
渡辺公夫　・　鶴田きよ江　・　渡辺正子

分別ごみの出し方について

ごみの分別について、月に２回各地区の指定場所において収集していますが、平成25年４月からごみの減量と蛍光灯類の再利用を目的に、蛍光灯類はガラス類と分けて収集することになりましたのでご理解とご協力をお願いします。

なお、変更前と変更後については、下記の通りとなります。

変更前

缶　類	アルミ缶
	スチール缶・缶詰缶
ビン類	無色(透明なもの)
	茶色
	その他(白、緑、黒等)
ペットボトル類	
金属類	鉄くず・金属・スプレー缶等
ガラス類	ガラス・セトモノくず
	蛍光灯・電球
古紙類	新聞(折込チラシ可)
	段ボール
	雑誌
粗　大	70kgまでの物
	可燃物と不燃物が合体した物

変更後

缶　類	アルミ缶
	スチール缶・缶詰缶
ビン類	無色(透明なもの)
	茶色
	その他(白、緑、黒等)
ペットボトル類	
金属類	鉄くず・金属・スプレー缶等
ガラス類	ガラス・セトモノくず
蛍光灯類	蛍光灯・電球
古紙類	新聞(折込チラシ可)
	段ボール
	雑誌
粗　大	70kgまでの物
	可燃物と不燃物が合体した物

※蛍光灯類は、できるだけ割らないように出してください。

分別ごみを出す時のお願い

1　塗料は、容器から必ず中身を出してください。空きの容器は「金属類」として出してください。ペンキ等の液体は、紙や布等にしみ込ませて「燃えるごみ」として出してください。中身が入ったままですと、発火する可能性があるため、収集できません。(清掃センターに持ち込むときも、同様です。)

2　「金属類」のスプレー缶を出すときは、必ず穴を開けてから出してください。処理をする過程において、缶を潰す時に発火しますので、ご協力をお願いします。

3　町では、資源の確保とごみの減量のため、３Ｒ(リサイクル、リユース、リデュース)を推進しています。ご理解とご協力をお願いします。

分別ごみで収集しないもの

（各地区の分別ごみステーションに出さないでください）

主　な　品　目		対　応　方　法　等
タイヤ		交換した所（スタンド・修理工場等）で引き取ってもらってください。
自動車・オートバイの各部品		
廃油（灯油、ガソリン、オイル）		
農業用ビニール		購入した所で引き取ってもらうか、廃棄物処理業者に依頼してください。
農薬・特殊薬品の入っていた容器		購入先で相談して処理してください。
ＬＰＧボンベ類		
物干し台（コンクリートの部分）		産業廃棄物処理業者に依頼してください。
コンクリートブロック・レンガ		
ＦＲＰ・石膏ボード		
畳		畳店にご相談ください。（少量の場合は、清掃センター要問合わせ）
消火器・耐火金庫		処理業者に依頼してください。
家電リサイクル品	洗濯機・衣類乾燥機	買い替え時に電気店に引き取りを依頼するか、家電リサイクル指定業者に依頼してください。 ※商品の一部分（冷蔵庫の扉の部分等）や商品を分解して出されても回収いたしません。
	冷蔵庫・冷凍庫	
	エアコン	
	テレビ	
	パソコン	
事業所系ごみ	産業廃棄物	廃棄物処理業者に依頼するか仕入先にご相談ください。
	医療系廃棄物	
	事業活動から出る発泡スチロール・プラスチック類	

ペットボトルリサイクルについて

町では、容器包装リサイクル法により、ペットボトルを分別収集し、日本容器包装リサイクル協会加盟の㈱エコリング（静岡県菊川市）へ搬出し、再生ペット原料（フレーク、ペレット）に加工した後、ゴミ袋、繊維製品、卵パックシート等に再利用しています。

加工する過程の中で、ペットボトルのふたやラベルが混ざっていると、再利用する際に不具合が生じますので、ごみを出されるときは、中を軽く水洗いし、ふたとラベルを、はずしてから出してください。また、汚れのひどいもの、ソースや調味料（焼肉のたれ、みりん等）、食用油類の容器はリサイクルできませんので、「燃えるごみ」として、出してください。

【問合せ先】 町民課（清掃センター）
☎６２－０５０８

特定健康診査

自分の健康状態をチェックしましょう

南伊豆町国民健康保険では、加入する被保険者の方を対象に生活習慣病予防に重点を置いた「特定健康診査」を下記の日程で実施します。糖尿病、心疾患、脳血管疾患などの生活習慣病は重症化すると医療費が高額になり、被保険者の経済的な負担の増加や国保の財政状況の悪化を招きますので、受診率アップにご協力をお願いします。

- **対象者**　４０歳から６４歳までの町国民健康保険加入者
  ＊対象者の方には、５月に受診券、質問票を郵送します。
- **負担金**　５００円
- **日　程**

６月	受付時間	対 象 地 区	会 場
18日(火)	13:00 〜 14:30	石廊崎・大瀬・下流	役場 湯けむり ホール
19日(水)		湊	
20日(木)		手石・青市	
21日(金)		加納・二条・一条	
22日(土)		蛇石・平戸・市之瀬・青野・川合野 下小野・上小野・岩殿・毛倉野	
23日(日)		下賀茂・上賀茂・石井	
24日(月)		立岩・吉田・妻良・東子浦・西子浦 落居・伊浜・一町田・天神原	
25日(火)		差田・入間・中木・吉祥	

指定日以外でも受診できますので都合の良い日にご来場ください。

65歳〜74歳の町国民健康保険加入者、75歳以上の後期高齢者医療制度加入者は８月下旬から９月中旬に各地区を巡回して健康診査を実施する予定です。

社会保険の被扶養者の方へ

社会保険（全国健康保険協会、健康保険組合、共済組合等）に加入している被扶養者の方も上記日程の会場で特定健康診査が受診できます。

①受診券を用意（加入している社会保険等が発行したもの）
②賀茂医師会へ予約（☎27－1907）＊受診日の２週間〜１カ月前までに予約してください。
③質問票、採尿容器が賀茂医師会から送られてきます。
④受診券、質問票、採尿容器、保険証、自己負担金を持って予約した会場へお出かけください。
※自己負担金は加入する社会保険により異なります。
※国民健康保険、後期高齢者医療制度加入者と同様に８月下旬から９月中旬にも特定健康診査を実施しますので今回受診できなかった方はご利用ください。（日程は８月頃に広報します）
※ご不明な点は加入している社会保険へお問い合せください。

大腸がん検診

特定健康診査と同時に大腸がん検診を実施します。今回は40歳から64歳までの方へのご案内です。対象の方には５月中に問診票、採便容器を郵送します。なお、65歳以上の方については、８月下旬から９月中旬に実施します。（日程は８月頃に広報します）

- **対象者**　４０歳から６４歳までの方
- **負担金**　４００円　＊ただし国民健康保険加入者は無料（国民健康保険が負担）
- **日　程**　上記特定健康診査と同じ
  ＊受診希望の方で問診票が届かない方はご連絡ください。
  ＊がん検診は社会保険の方も受診することができます。

問合せ　健康福祉課　☎６２－６２３３

新入団員を代表して宣誓する高橋大樹さん

地域を守る消防団の入団式

４月１日、役場湯けむりホールで、平成25年度南伊豆町消防団入団式が行われました。今年度の新入団員は10名。佐々木豊治団長から辞令交付を受けた後、新入団員を代表して第６分団第１分隊の高橋大樹さんが力強く宣誓しました。

今年度の消防団役員の紹介

団長 佐々木豊治
- 副団長 土屋 修
  - 本部長 渡辺満弘
  - 第１分団長 大川哲二
  - 第２分団長 大野秀樹
  - 第３分団長 地引厚志
- 副団長 山本雅彦
  - 第４分団長 黒田利貴男
  - 第５分団長 菊池康信
  - 第６分団長 木下幸祐

渡辺満弘　大川哲二　大野秀樹　地引厚志　黒田利貴男　菊池康信　木下幸祐

土屋　修　　佐々木豊治　　山本雅彦

南伊豆認定こども園入園式

新入園児に職員からペンダントが贈られました

４月２日、南伊豆認定こども園で入園式が行われました。入園児32人は一人ずつ名前を呼ばれると元気に返事をし、職員から手作りのペンダントが贈られました。

親子交通安全キャンペーン

交通安全用品を受け取る新１年生

４月５日、町内全小学校で行われた入学式開催に合わせ、町、交通安全協会南伊豆分会、交通安全運転管理協会から交通安全の一環として、各小学校の新入生に対し交通安全用品の贈呈、交通指導員による交通教室が行われました。

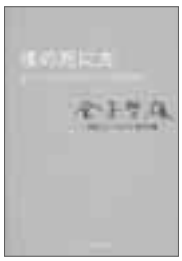
交通安全わんクラブニュース
「交通安全わんクラブ」とは、県民一人ひとりが自ら交通安全について考え、行動できるように手助けするクラブです。
交通安全に関するタイムリーな情報をメールマガジンでお伝えしています。
ぜひ、登録ください。
わんクラブ
a-8e0u11@cbz.jp へ空メールを送ると登録完了です！
登録無料

町内の空き家物件を募集しています。「売りたい・貸したい」という所有者の方は、お気軽にお問合せください。
問　企画調整課　☎６２－６２８８

図書館だより

開館時間　8:30～17:15
休 館 日　月曜日・木曜日・祝日
☎ 62－7100　ＦＡＸ 62－1402

今月のおすすめ



「僕の死に方」
金子哲雄著／小学館
突然の余命宣告。絶望の中でやがて彼は「命の始末」と向き合い始める。その臨終までの道程はとことん前向きで限りなく切なく愛しい。

「ｶｳﾝﾄﾀﾞｳﾝ･ﾒﾙﾄﾀﾞｳﾝ(上下)」
船橋洋一著／文藝春秋社
「民間事故調」の調査を指揮した著者が被災地、官邸、米軍、ホワイトハウスと立体的な取材を継続。浮かびあがらせた「戦後最大の危機」の実相。

「なでしこ君に呼ばれて」
梅木信子著／海鳥社
婚約者の戦死、遺骨との結婚。そして医師をめざしての進学。夫への鎮魂と深い愛惜の想いを抱きながら生きた、自らの半生を綴る。

「キャパの十字架」
沢木耕太郎著／文藝春秋
フォトジャーナリズムの世界でもっとも有名かつ最高峰といわれる「崩れ落ちる兵士」。だが、誰もが知るこの戦争写真には数多くの謎がある。

「涙と花札」
金恵京著／新潮社
なぜ韓国人は葬儀場で号泣した後、賑やかに日本由来の花札に興じるのか？なぜ受験競争が世界一と言われるほど過熱するのか？

「桜ほうさら」
宮部みゆき著／ＰＨＰ研究所
父の汚名をそそぎたい。そんな思いを胸に秘めた笙之介は…。桜がご縁でめぐり逢った人々。人生の切なさ、ほろ苦さ、人々の温かさが心に沁みる。

「男の貌」
高杉良著／新潮社
「剴さ」と「優しさ」を持つ者が、真のリーダーである。なぜ日本ではリーダー不在がつづくのか？本当に人材はいないのか？

「一路(上下)」
浅田次郎著／中央公論新社
小野寺一路、十九歳。父の不慮の死を受け、御供頭を継いだ若者は、家伝の「行軍録」を唯一の手がかりに、江戸への参勤行列を差配する。

「子どもの未来はしつけしだい」
塚原千恵子著／日本文化出版
才能と努力だけでアスリートは大成しない。子どもの成功に不可欠なのは家庭の“しつけ”。オリンピック選手24人を育てた“ちえこ先生”の本。

「ツリー(上下)」
高橋克彦著／双葉社
ある新人賞に驚異的な小説が応募されたことから物語は始まる。書評家の私は、連絡のつかない作者・風森大樹を捜すことになった。

ー新着図書案内ー

人生はあきらめるとうまくいく	ひろさちや
辛坊訓	辛坊治郎
これから世界はどうなるか	孫崎　享
みんな「おひとりさま」	上野千鶴子
あのとき、大川小学校で何が起きたのか	池上正樹
学校へ行く意味・休む意味	滝川一廣
春山茂雄のガン革命！	春山　茂雄
ぼくが百姓になった理由	浅見　彰宏
ドガ	アンリ・ロワット
中原淳一　美と叙情	高橋洋一
書聖王義之の書	王　義之
はじめよう！木版画	五所菊雄
消えたなでしこ	西村京太郎
晩夏	今野　敏
黙示	真山　仁

平成24年度の利用状況

平成24年度の利用状況をお知らせします。

①図書館の利用状況
６１，８５４冊

②配本所の利用状況(14ヶ所)
４，６９２冊

③団体貸出状況
(認定子ども園・保育所・小中学校他)
８，５４４冊

また、図書館を利用された方の延べ人数は12,394人、登録された方は1,153人でした。

１日平均約50人の方が来館され、250冊の本が利用されたことになります。

健康レシピ

かぼちゃの茶巾しぼり

ここがポイント！

・ゴマやアーモンドスライスを
トッピングしてもOKです。

▷　材料／５人分　◁（１人分　エネルギー104kcal、塩分0.1ｇ）

かぼちゃ……1/4個
牛乳……50ml
バター……20ｇ
砂糖……大さじ２

▷　作り方　◁

①かぼちゃは種を取り、５㎝角くらいに切り、蒸し器で15分くらい蒸す。
②柔らかくなったら、スプーンで皮からはずす。
③牛乳、バター、砂糖を加え、均一に混ぜる。このとき火にかける。
④少し冷ましてからラップで茶巾を絞り、冷やす。

牛乳・乳製品料理講習会より

毎月19日は食育の日！
～「いただきます」から始まる食卓～

南伊豆町地域おこし協力隊

地域おこし奮闘記

『ミナミイズム』創刊に向けて

６月１日発行を目指し、ただいま準備中。

リニューアル第１号は６月１日発行予定。隔月刊。

南上地区に関する情報をお届けしてきた『南上新聞』も、気付けば一年。これまで12号を発行してきましたが、「南上以外の地域でも作ってほしい」といったご要望を受けまして、今年度から取材エリアを南伊豆町全域に拡大し、ページ数も倍増して、新媒体としてリニューアル創刊することになりました。

とはいったものの、南上のこともまだまだ知らないことが多いのに、南伊豆町全体となると知らないことだらけ…。正直、不安ばかりが募ります。それでも容赦なく迫ってくる締切を気にしつつ、無い知恵を絞って日夜もがいているところです。

新媒体は“南伊豆らしさ”を発信するという想いを込めまして『ミナミイズム』という名前に。ヨソモノならではの目線を生かし、もともとある南伊豆の魅力を広くＰＲしたいと思っています。東京や下田の配布箇所も大幅に増やし、町内には全戸に配布してまいります。今年度も各区長さん、班長さんにはお手数をお掛けしますがよろしくお願いします。そして町内の皆さんには、暇つぶしがてらお気軽に読んでいただけたら幸いです。

（隊員　山之内）

お知らせ

高齢者サロンリーダー研修会

高齢化社会まっただ中の今、地域での支え合い活動が注目されています。そこで、町では「高齢者サロンリーダー研修会」を下記のとおり開催します。住み慣れた地区で『高齢者が地域で孤立することなくおしゃべりをしたり、趣味や健康づくりの活動ができる場所＝高齢者サロン』の開催を目指しませんか？

	日時・会場	内容
1	6月7日(金) 13:30～15:30 役場 湯けむりホール	「高齢者サロンってどんなもの？」 地域包括支援センターにしいず 社会福祉士 薮田栄和氏
2	7月3日(水) 13:30～15:30 武道館	「高齢者の体の特徴を知ろう」 理学療法士 須田ときこ先生
3	9月9日(月) 13:30～15:30 役場 湯けむりホール	「高齢者向けのレクリエーション」 介護予防運動指導員 木下文子氏
4	10月10日(木) 時間 未定	視察「高齢者サロンの見学」 西伊豆町宮ヶ原地区「遊風会」見学
5	11月14日(木) 13:30～15:30 南伊豆郷土館伝習室	南伊豆町の高齢化の現状 南伊豆町のサロン紹介、意見交換

対象 原則として全日程参加できる方で、高齢者サロン活動に興味のある方
定員 15名
締切 5月31日(金)
申込先 地域包括支援センター(健康福祉課内) ☎62－6233

「ふるさと納税」ありがとうございました！

みなさまからの貴重なご篤志に応えるため、大切に使います

平成20年8月11日にスタートした南伊豆町「ふるさと納税」制度について、平成24年度の成果をお知らせします。

また、皆さまからいただきました寄附金は、「南伊豆町ふるさと応援基金」として積み立てさせていただきました。

氏名	住所	氏名	住所
山本隆生様	東京都大田区	大高 功様	静岡県伊豆市
竹之内伸吾様	神奈川県川崎市	大場章司様	神奈川県横浜市
村田 渉様	神奈川県川崎市	畠山亜生様	北海道札幌市
鄭 守様	京都府京都市	伊藤雄一郎様	愛知県
髙城秀光様	静岡県下田市	子安信寛様	大阪府
吉田正喜様	東京都世田谷区		
合計41人(うち匿名30人)寄附金額 1,450,000円			

寄附金額累計 6,215,000円(平成25年3月31日現在)

ひざ痛・腰痛ストップ講座

今のうちから痛みの悪化予防の方法を学びませんか？

対象 町内在住の65歳以上の方でひざ痛・腰痛があり、運動できる方(医師に止められている方、介護認定者、人工関節や腰の手術歴がある方は除く)
月日 6月10日、6月24日、7月8日、7月22日、8月5日、8月19日(いずれも月曜日)
時間 13:30～15:30(受付13:00～)
会場 武道館
内容 ひざ痛・腰痛予防体操、痛み緩和のワンポイント講話、レクリエーションなど
スタッフ 理学療法士、保健師、看護師など
定員 20名 **参加料** 1回 300円
送迎 希望する方はご相談を
問合せ 地域包括支援センター(健康福祉課内)
☎62－6233

歯周病検診を受けましょう！

今年度も町では歯周病検診・歯科相談を実施します。

日時 6月19日(水)、20日(木) 13:00～14:30(無料)
会場 役場 湯けむりホール
対象 町内にお住まいの方でH26.3.31時点で満40、50、60歳となる方
内容 歯周病検診、歯科相談
申込期限 5月31日(金)
申込み・問合せ 健康福祉課
☎62－6233

「子ども・家庭110番」

相談内容についての秘密は固く守り、匿名での相談も受け付けます。

相談時間 平日9:00～8:00
土日9:00～17:00
問合せ 子ども・家庭110番相談窓口
☎23－4152

いきいきウォーキング参加者募集

～長九郎山トレッキング（松崎町）～

日時　６月６日（木）＊荒天中止
６：30　受付（ふるさと公園）
７：00　バスで出発
８：30　ウォーキング開始
池代・長九郎登山口（約11㎞）
17:00 ふるさと公園着、解散

参加費　2,500円（バス代、保険料等）

※昼食・飲み物は各自持参

申込方法　所定の申込用紙にご記入いただくか、ハガキに①住所②氏名③年齢④電話番号をご記入の上、下記宛てに投函してください。

募集締切　５月24日（金）

募集人数　35名（先着順）

※定員をオーバーした場合は、南伊豆町民を優先とさせていただきます。

申込み・問合せ
南伊豆町下賀茂315－1
教育委員会　☎６２－０６０４

手話通訳奉仕員養成講座受講者募集

手話奉仕員養成講座は「入門課程」と「基礎課程」があり、今年度は「入門課程」を実施します。

日時　７月～２月の月曜日
19:00～21:00（全22回）

※詳細は、ホームページにも掲載

場所　役場　湯けむりホール

対象者　中学生以上

講料　無料

テキスト代　1,200円（実費負担）

申込方法　所定の申込用紙に必要事項を記入して申し込んでください。

申込期限　６月７日（金）

※定員（20名）に達し次第、募集を締め切ります。

申込み・問合せ
健康福祉課　☎６２－６２３３

自動車税のお知らせ

風薫る５月は自動車税の納期です。
５月31日（金）までに納めましょう。
納付は、お近くの金融機関・郵便局・コンビニで！

問合せ　下田財務事務所　課税課　☎２４－２０１８

姉妹都市だより　長野県塩尻市

第46回 木曽漆器祭・奈良井宿場祭

６月７日（金）から９日（日）までの３日間、塩尻市楢川地区では、第46回木曽漆器祭・奈良井宿場祭が開催されます。期間中、県内外から多くの観光客が訪れる、市を代表する観光イベントの一つです。漆器祭は、国の重要伝統的建造物群保存地区である木曽平沢を中心に、市内の漆器店約180店舗において、漆器職人の精魂込めた銘品や逸品の大展示即売を行います。宿場祭では、奈良井宿場内でメインイベント「お茶壺道中」が、９日（日）正午から行われます。江戸時代、徳川家に献上するお茶を、江戸まで運んだ道中行列を再現したものです。

初夏の木曽路の風情を楽しみにぜひお出掛け下さい。

【問い合わせ】
塩尻市商工課
☎０２６３－５２－０２８０

戸籍の窓

赤ちゃん誕生おめでとう

地区	赤ちゃんの名前	誕生日	父・母
青市	土屋椛奈	2.21	竜矢・由依
下賀茂	二見桜子	3.1	武馬・純子
入間	萩原達也	3.2	拓三・史夏
差田	井上心遥	3.8	晃一・里佳
下小野	稲本菜々	3.9	健　・裕美
東子浦	冨田芽衣	3.15	誠一郎・絢香

結婚お幸せに

地区	お名前（旧姓）	婚姻日
立岩	小室宏治・万里子（進士）	3.31

お悔やみ申し上げます

地区	氏　名	年齢	月　日
入間	藤田正治	57	3.1
天神原	山本善五郎	91	3.2
妻良	鈴木哲男	88	3.3
加納	山本敏昭	76	3.4
青市	鈴木いせ子	94	3.5
手石	谷　孝雄	86	3.8
手石	関本幸久	85	3.10
青野	鈴木辰之	84	3.10
下流	平山とめ	102	3.11
上賀茂	宇田玉夫	83	3.14
下流	平山清治郎	88	3.15
加納	花房熙志	76	3.19
一條	髙橋しげ子	75	3.20
中木	外岡さく江	88	3.21
中木	山崎吉雄	94	3.22
一條	鈴木正子	101	3.24
西子浦	澤村彰三	82	3.25
毛倉野	山田正治	94	3.30

平成25年３月１日から３月31日までに届出のあったもの（敬称略）
※このコーナーに掲載を望まない方は、戸籍届出の時にお申し出ください。

人の動き

（４月１日現在）

世帯数　3,969世帯
人　口　9,139人（－53）
男　4,334人　女　4,805人

（３月中）

転入　30　転出　68
出生　7　死亡　22

まちの人

新しい保健師です

皆本未由希（みなもとみゆき）さん

今年度、町の保健師として１年間お世話になります。

こんにちは！健康福祉課　保健師の皆本未由希です。静岡県と南伊豆町の職員交流の一環で４月から南伊豆町役場で勤務をしています。３月までは、賀茂保健所松崎保健支援室で、感染症・子育てやこころの面での相談業務などを担当していました。

町では、乳幼児健診や健康相談等、南伊豆町にお住まいの皆さんの健康づくりに関わらせていただきます。

みなさんと直接関わる機会が多いと思いますのでとても楽しみですし、早く顔を覚えていただけるように頑張ります。南伊豆町についてまだまだ知らないことも多く不安もありますが、１日１日を大切に、１人１人との出会いを大切に毎日仕事に励んでいきたいと思います。１年間という短い期間ですが、南伊豆町のみなさんとお会いできることを毎日楽しみに頑張りますので、どうぞよろしくお願いします。

健康一口メモ

今からでも遅くない!! ひざ痛･腰痛の悪化予防

町では毎年65歳以上の方に「介護予防アンケート(基本チェックリスト)」をお願いしています。昨年は2,267名回答のうち、「膝や腰に痛みがある」と答えた方が510名いました。これは65歳以上の4.5人に１人は膝や腰に痛みがあると言えます。最近はＣＭや通信販売などでも「サプリや健康補助食品などで痛み緩和」等と言い、利用される方も多くいます。しかし、食事やサプリ、安静だけでは痛みは緩和しません。急性期の痛みは別ですが、慢性の痛みは実は「運動」が必要なのです。適度な運動することで関節周囲の循環が良くなり、痛み物質を排出してくれる為、痛みが和らぐからです。

町では膝や腰の痛み緩和の方法を学ぶ「ひざ痛・腰痛ストップ講座」を年２回開催します。詳しくは今月号の募集をご覧ください。

問合せ　健康福祉課　☎６２－６２３３

スマイルキッズ

一條　長嶋里奈（りな）ちゃん　（１歳６か月）

ワンワンとニャーニャーが大好きな
元気な女の子です。

広報みなみいず　５月号

発行日／平成25年５月１日
発行／南伊豆町　編集／企画調整課　印刷／㈲サン印刷
〒415-0392 静岡県賀茂郡南伊豆町下賀茂315-1
TEL 0558-62-6288 FAX 0558-62-1119
ホームページ
http://www.town.minamiizu.shizuoka.jp/

編集後記

各小学校で、入学式が行われ新たに59人の新１年生が誕生しました。将来の南伊豆町を担う子供たちの輝かしい未来が楽しみです。

だ

広報みなみいずは、再生紙を利用しています。